

アイデア作品説明用紙 (整理番号 3017)

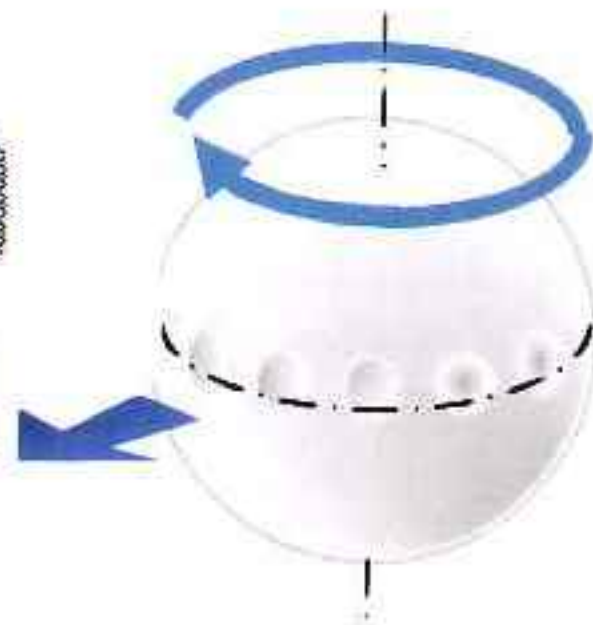
アイデアの名称

アイデアの名称 ホップして飛行する玩具ボール

1 アイデアの説明図

球体の形状

- 中央帯に凹を配置



球体の材料

- 発泡スチロール (軽い)

《機能面》

- ・図の回転方向で、ホップして飛ぶ
 - ⇒ 凹により、球体面の空気が剥離し、揚力が働きホップする
- ・遠くへ投げられる
 - ⇒ 空気を剥離することで、空気抵抗が低くなる

《安全性》

- ・あたっても痛くない
 - ⇒ 子供と遊べる
 - ⇒ 室内で遊べる

《機能面》

- ・ボールが軽く、少しの回転で大きく変化する
 - ⇒ 慣性力よりも、空気力が大きくなる
 - ⇒ 子供でも容易に投げられます

球種

ホップボール / ストレート

カーブ / ドロップ / シュート

実物写真



2 アイデアの「目的」、「しくみ」、「効果」の説明

避難先では、子供達は外で遊ぶ事も制限されています。この玩具ボールは、室内で、安全に、みんなで、楽しく身体を動かし、遊べることを目的としています。

ボールは、発砲スチロールで形成され、軽く、衝撃力が少なく、室内で安全に遊べます。

ボールの中央帯には、複数の凹を設け、回転して飛球する球体面に流れる空気を剥離し、揚力を発生させ、大きくホップして飛びます。

ボールの持ち方を変えると、多種に変化し、楽しく遊べます。

【住所】 千葉県山武郡大網白里町

【氏名】 赤松 壮俊

【TEL】

個人情報 【住所】

【氏名】

【TEL】